

課題名：血液内科患者に対する上腕留置式中心静脈ポートの安全性に関する後方視的検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、血液内科の患者さんに対して行った上腕留置式中心静脈ポート（上腕ポート）の安全性について調べています。本研究では、留置後の出血、感染、血栓などの合併症を確認し、今後より安全で負担の少ない静脈アクセス管理を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2022 年 5 月から、2026 年 6 月までの間に、血液内科にて上腕ポート留置を受けられた方。

◆研究に使用される情報・試料◆

本研究では、診療録に記載されている年齢、性別、身長・体重、病名、これまでの治療経過、使用しているお薬、上腕留置式中心静脈ポートを入れた目的や手技内容、血液検査・凝固検査・画像検査の結果、輸血の有無、ポート留置後の出血・感染・血栓・閉塞・皮膚トラブルなどの合併症、ポートの使用状況、抜去の有無、最終受診日や転帰に関する情報を使用します。本研究では、通常診療で得られた情報のみを使用し、新たに患者さんから血液などの試料を採取することはありません。

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2026 年 7 月 20 日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

血液内科 研究責任者 岡田 和也

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明